

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2019年11月12日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	芦別市	代表者名	芦別市長 荻原 貢
担当者部署	農林課農政係	連絡先電話番号	0124-22-2111
担当者役職		担当者氏名	
住所	075-0011 北海道芦別市北1条東1丁目3番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	三友 仁志
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	私たちの基礎的な知識が無い中で、専門的な難しい内容であっても非常にわかりやすく説明していただくとともに、課題に取り組む方向性や関係各署へのアプローチの仕方などもアドバイスがいただけて、今後の取り組みを進めていく方向性を認識することができた。また、本市の人口推計に基づく人口減少や厳しい財政状況を踏まえ、情報インフラ整備を既存の通信基盤をもとに必要最小限に行うことで、地元負担の軽減に向けた方向性を示していただけた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年11月7日	11時20分	17時00分	75	265
3-2. 派遣場所	会場名	芦別市役所		最寄駅	芦別駅
	所在地	芦別市北1条東1丁目3番地			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市職員、農協職員	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	本市の地理的条件、利用計画等からどのような技術を活用し、通信ネットワーク環境のインフラ整備を行っていくことができるのか、職員における知識や情報がないことから、スマート農業研究会における議論が深まらない。また、財政的にも設置や維持に係るコストをどのように抑えるのか、整備する際の設置主体をどこにするのが大きな課題となっている。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	本市の地理的条件や通信ネットワーク環境の現状を踏まえて、インフラ整備に係るイニシャルコスト、ランニングコストを勘案した地域に最適な通信環境の整備計画に係る助言をいただき、地域農業者はその方向性を示すことでスマート農業に取り組む体制の整備を図る。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	今後の自治体としての取り組みについて、下記の助言、アドバイスを受けた。 ・光回線による通信が必ずしも必要不可欠なものではなく、利用者が少ないデータ量の場合、既存の携帯電話会社等通信事業者が整備した通信基盤を活用する方がコストを抑えることができる。自前の設備は高コストになる。 ・携帯通信不感地帯における整備は、スマート農業導入の必要性を検討し、通信事業者が3G回線サービス終了時に4Gへ移行するタイミングでの基地局の設置を働きかける。 ・北海道総合通信局ともスマート農業の推進や農業者の安全確保の観点から携帯通信不感地帯の改善に向けて協議を進めて行く。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	これまで通信基盤の整備において、農家住宅における光回線のカバー率が低いことから、そのインフラ整備に係る費用が最大の懸念であったが、そこに固執する必要はなく、既存の通信事業者が整備した基盤をもとに携帯通信不感地帯でRTK-GNSSシステムを利用する場合の対策を検討する方向性が分かった。その際、北海道総合通信局への相談や、通信事業者に対してのリクエストなど今後取り組むものが見えてきた。 また、今回アドバイスを受けた内容を地域の農業者に対しても説明してスマート農業の活用について検討する材料を提供することができる。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	携帯通信不感地帯において中継ネットワークを構築する際、電力が必要となるが、人が住んでいないエリアでは難しいため、その対策等。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 該当なし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

